

「福島県新広域道路交通ビジョン及び計画(案)」に対する県民意見募集結果について

1. 募集期間 令和3年3月30日(火)から4月28日(水)まで

2. 意見及び県の考え

・ビジョン・計画全体について

No.	ページ	御意見	県の考え
1	-	全体の文書を通して、本計画による定量的な結果や本事業による経済効果が記載されておきませんが、どの程度県内に経済効果が期待されるのかが重要かと思えます。インフラ関係の定量的効果+県内への経済効果を検証いただけますようお願いいたします。	インフラ関係の定量的効果については、個別事業毎に費用対効果を算出し検証しているところであり、県内への経済効果については研究してまいります。

・広域道路ネットワークについて

No.	ページ	御意見	県の考え
1	6	<p>広域道路ネットワーク計画の広域道路ネットワーク道路一覧表(福島県)中の路線名「(仮称)水戸・郡山広域都市圏連絡道路」沿線に暮らす住民として提案したい。</p> <p>私的には以前から東北自動車道・矢吹ICから常磐自動車道・常陸那珂ICを結ぶ高規格道路を望んでいた。石川郡(一部)・西白河郡(一部)・東白川郡内町村は、国道118号線から349号線を経由し、常磐自動車道利用での首都圏交流が多い。この間に高規格道路が整備されれば往来時間の短縮が図れ、人的交流が一層進む。企業の地方進出の好条件になる。さらに常磐自動車道のう回路機能も果たす。</p> <p>隣接する茨城県大子町からは東京駅直行バスが運行され、その利用度が非常に高い。高齢化時代に入り免許証返納者が増えれば、さらに需要が高まるものと考えられる。</p> <p>ぜひ、新広域道路交通ビジョン及び計画(案)に東北自動車道・矢吹ICから常磐自動車道・常陸那珂ICを結ぶ「高規格道路」を計画に加えていただきたい。</p>	「(仮称)水戸・郡山広域都市圏連絡道路」については、構想路線としてネットワーク計画に位置付けることから、今後起終点を含め路線のあり方を検討していく考えです。
2	29	<p>【3~7行目】 相馬福島道路の開通によって、相馬医療圏北部の沿岸3市町から福島県立医科大学付属病院への救急搬送時の患者の負担軽減が大幅に軽減されました。しかしながら、霊山ICからの医療拠点へのアクセス道路が未整備となっており、「命の道」としての利便性の確保は更に求められております。</p> <p>つきましては、相馬地域に暮らす人々が安全・安心して生活できる環境を図るため、霊山ICから福島県立医科大学付属病院へのアクセス道路の整備を検討していただきたい。</p>	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
3	29	<p>【3~7行目】 東北中央自動車道(相馬~福島)は、相馬地方から福島県立医科大学まで救急搬送する「命の道」として非常に重要な道路であります。更に機能を強化するためには、霊山ICから福島県立医科大学までのアクセス道路の整備が必要不可欠です。地域の暮らしを支え、命を守るため国道115号のバイパス道路の整備を検討していただきたい。</p>	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
4	29	<p>【3~7行目】 相馬地区の救急医療の観点から、霊山ICから医大までのアクセス道路を整備すべき</p>	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
5	29	<p>【3~7行目】 福島県立医科大学には原発事故から福島の復興を医療面から支える「ふくしま国際医療科学センター」が設置されている。福島の復興に向けて相馬地区から医大につなぐ国道115号のバイパス道路を整備すべき</p>	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。

No.	ページ	御意見	県の考え
6	29	【3～7行目】 東北中央自動車道（相馬～福島）は、「命の道」としての役割が大きい。福島県立医科大学までの新たなアクセス道路の整備が最大限の効果を発揮する。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
7	29	【3～7行目】 相馬方面から福島県立医科大学へ重篤な患者を一刻も早く搬送するためには霊山ICからの新たなルート整備が必要である。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
8	29	【3～7行目】 東北中央自動車道（相馬～福島）は、「命の道」です。県立医大までのアクセス道路の整備が必要不可欠です。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
9	29	【3～7行目】 相双地区には重篤な患者を受け入れる三次救急医療機関がなく多くは福島県立医科大学に搬送される。一人でも多くの命が救われるよう霊山ICから県立医大までのアクセス道路を整備すべき	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
10	29	【3～7行目】 相馬地区と福島中心市街地とのアクセスを大幅に改善するため、霊山ICから直接国道115号に繋がる新たな道路を整備する必要がある。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
11	29	【3～7行目】 福島市から相馬市周辺へ行く際、霊山ICまで時間がかかり不便。福島市内から霊山ICまでのバイパス道路があれば良い。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
12	29	【3～7行目】 霊山ICから福島市渡利方面へのアクセス道路を整備して欲しい。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
13	29	【3～7行目】 相双地区との観光交流を促進するため霊山ICから福島市内までの115号バイパス道路を整備して欲しい。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
14	29	【3～7行目】 相馬港を活用した物流機能を高めるためには福島市内と霊山IC間の新たな道路整備が必要	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
15	29	【3～7行目】 伊達市を始め福島市や二本松市と相双地方とのネットワーク機能を拡充するため、霊山ICと115号国道を直接つなぐ新たな道路を整備すべき	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
16	29	【3～7行目】 相馬地区や会津地区との観光交流を促進するためには霊山ICから直接115号国道につながる新たな道路が必要	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
17	29	【3～7行目】 福島市南部に住んでおり、東北中央道全線開通の利便性をあまり感じない。松川、二本松方面からは霊山ICまでのアクセス道路が必要	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。
18	29	【3～7行目】 福島市が東北中央自動車全線開通の効果を最大限に活用するためには、霊山ICまでの新たなルートを整備し利便性を高めることである。	相馬福島道路の全線開通後の交通需要等を見極めながら、整備の必要性について検討していく考えです。

・その他

No.	ページ	御意見	県の考え
1	-	郡山市や福島市を良く移動しますが、朝晩の渋滞の緩和も対策できませんでしょうか。渋滞により通勤時間が倍になる場合が度々あります。また、自動車社会へ移行し、以前よりも歩行者が少なくなったかと思いません。渋滞を招くような不要な信号機があれば、廃止いただきたくお願いします。	渋滞緩和の観点からも、道路整備などハード整備だけでなく、交通管理者において必要性が低下した信号の撤去や移設などについても検討してまいります。